



久能こども園 いちごだより  
 ~2025年度 夏版~

久能こども園はユネスコスクールの認定園です。海などの地域の自然や久能山東照宮の歴史や文化に触れています。近隣の方々、久能小学校との交流など地域のひととの繋がりも大切にしています。

「世界海洋デー」  
 …海のために出来ることは何だろう？

遊戯室やお散歩に行くと海が見える久能こども園。絵本や図鑑に触れたり、海散歩に出掛けたりして、海を身近に感じています。海散歩では、間近で見た打ち寄せる波の白さや、潮の香り、海の広さを感じながら貝を拾っていると海洋ゴミにも気付いた子どもたちでした。



きれいだね！

ひろいね！

波打ち際にはプラスチックのゴミもいっぱい！



ウミガメが食べたら死んじゃう！

袋いっぱいになるまで一生懸命ゴミを拾ってくれました☆

こんなに落ちていたよ

命を大切にする気持ちも育っています

かたつむりみたい！



☆貝殻とシーグラスで☆

砂浜をよく見ると色や形、大きさが様々な貝殻やシーグラスが沢山ありました！

園に持ち帰り、ポンドや紐を使って、くっつけたり、繫げてみたりし、思い思いの作品が誕生しました。ままごとの中で網にのせて海鮮焼きにしたり、壁に吊るして飾ったりしています。



こどものくにづくり



小学校で見た経験から、先生と「こどものくにをつくろう！」と同じ思いを持って作りました

そこから、中に何が入っているかゲームを考えたと



ジュースを凍らせてみよう！

近所の方からだいを買いました。むいて、水と混ぜるとジュースが完成！つぶつぶした感触、香りに気づき、色々な入れ物に注いでみました。

つめたーい！



凍らせてみると



ままごと遊びが盛り上がりました

久能山東照宮七夕奉納

小学生やS型デイサービスの方々とひらがなやひもの結び方を教えてもらいながら作りました☆



今年は久能小 1・3年生も一緒に奉納